

2月 通常会議

2月22日(月) ▶ 3月26日(金) 33日間

令和3年度予算や

市の重要施策について活発に議論

2月22日、2月通常会議を開会し、3月26日までの33日間、令和3年度当初予算、令和2年度補正予算、条例の制定・改正など71件の議案が市長から提出され、慎重に審議しました。

代表質問では5つの会派が、また、質疑・一般質問では28人の議員が登壇。佐藤市長就任後初の本格的な当初予算の編成となった令和3年度予算について、多くの議員が質問を行いました。

このほか新型コロナウイルス感染症（以下「新型コロナウイルス」）対策関連や、市立幼稚園・保育園の今後の方針（詳細は9ページ参照）など、市の重要施策についても活発に議論を展開しました。

71件の議案を慎重に審議

全議案を可決・同意

本通常会議では、令和3年度当初予算をはじめ、条例の制定や、市立大津市民病院の中期計画の認可など合計71件の議案が市長から提出されました。

このうち令和2年度学校給食事業特別会計補正予算（第4号）については、予算編成時点での新型コロナウイルスの影響などによる休校措置などの見込みと現状の間に乖離が生じたとして、予算決算常任委員会での議案審査後に市から予算額訂正の申し出があり、本会議で議案の訂正を承認した後、再度予算決算常任委員会において審査を行いました。採決の結果、全ての議案を可決・同意しました。

クローズアップ

新型コロナ対策に関連する一般会計予算

●令和2年度補正予算の主な内容

- 集団・巡回接種の実施に向けた備品購入費・リハーサル開催…52,270千円
 - コールセンター・事務処理センター業務委託料…25,137千円など
- ※3月特別会議における補正を反映した予算額を表示

●令和3年度当初予算の主な内容

- 市立大津市民病院における感染症医療の充実・強化…198,861千円
- 持ち運べる大津市役所の実現…2,108千円
- 小中学校 トイレ清掃・消毒業務委託…52,397千円
- テイクアウト・デリバリー等導入促進支援…3,000千円など

●令和3年度補正予算の主な内容

- 集団接種及び巡回接種の実施に要する経費…682,860千円
- 個別接種の実施に要する経費…602,056千円など

新型コロナウイルスに関連して

市と活発に議論

市は新型コロナウイルスワクチン（以下、「ワクチン」）の接種に向け、2月1日付けで保健予防課内に新型コロナウイルスワクチン接種対策室を設置し、円滑なワクチン接種に向けた取り組みを行っています。

開会日の2月22日には、ワクチン集団接種の予約や接種に関する問い合わせに対応するためのコールセンターの設置や、インターネットでの予約システムの構築、集団接種会場の運営訓練などに必要な経費が令和2年度一般会計補正予算（第10号）として提案されました。

また3月9日に、市はワクチン接種に向けた基本方針を発表しました。これに基づき、まずは85歳以上の高齢者を対象に、4月12日から集団接種が始まりました。今後、国からのワクチン供給量を見据えながら対象者を順次拡大し、個別接種や、高齢者施設の巡回接種などについても検討を進めるとしています。

本通常会議ではこのワクチン接種関連をはじめ、コロナ禍での市の行事の取り扱い、学校現場での新型コロナウイルス対策、高齢者への新型コロナウイルス対策、コロナ禍



集団接種にかかる運営訓練の様子

5人の議員が質疑を行い、これに対し、市はワクチン接種を市政の最重要課題と位置付けて取り組んでいくとし、安全かつ円滑な接種に向けた準備の状況などを答弁しました。本予算案は早急な執行が必要なため同日に採決し、全会一致で可決しました。

で打撃を受ける事業者支援・雇用対策、PCR等検査の拡大、コロナ禍での防災対策など、新型コロナウイルスについて幅広い視点で質問が展開されました。

「夢があふれるまち大津」実現に向けた令和3年度予算を審議

佐藤市長就任後初の通年予算となった令和3年度予算案は、市民の暮らしと事業者の営みを守るため、引き続き優先的に新型コロナウイルス対策に取り組みとともに大津市総合計画第2期実行計画の初年度として、計画に掲げた「夢があふれるまち大津」の実現に向けて、計画全体を先導し、重点的に取り組む施策としてとりまとめた5つのリーダーシッププロジェクトに基づく事業などが盛り込まれました。

